

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： アリーナ東熊本株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・経営基本理念は社内に掲示し、毎朝唱和を行う事により、常に社員と共有している。 ・経営目標は月2回の会議の場で共有し、目標達成に向けた取組みを全員で実践している。									8	9										17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・毎朝の朝礼にて、コンプライアンス面を含めた勉強会を実施し、法令遵守の重要性を全社員に浸透させている。 ・外部講師を招いた勉強会等も定期的に開催している。																				16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・価格表示（総額表示）を含めた適正な対応を行っており、不正競争に関与しない体制を整備している。													10								16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・各部門長を責任者として任命し、バリューチェーン分析にて社会・環境に当社が及ぼす影響を把握の上、適切な組織体制を整備している。																					16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・情報を発信する際は、知的財産の外部漏洩がないよう、発信前のダブルチェックに取り組んでいる。									8.2 8.3	9											16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報は施錠できる箇所に保管し、担当者のみが閲覧できるよう適切に管理している。 ・PC内のデータは、顧客情報の外部漏洩防止の観点から、各事業所にてパスワード管理等、機器管理を行っている。																					16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		・お客様との対話を密に行う他、各自動車メーカーとの対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、当社が取り組むべき事項を定め、適切に対応している。																			16	17		
	8	【サプライヤー・ステークホルダーとの対話】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●								5				8		10		12	13	14	15	16	17			
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画 (BCP) を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・【予定】2024年5月までにBCPを策定し、定期的に見直しを行う予定。													9		11		13.1				16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・事業承継を想定した人材育成を行い、対策を行っている。										8	9											17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2				5				8					12	13	14	15	16	17		
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・性別や年齢等による差別やハラスメント防止について就業規則に定め、差別のない社内体制が整備されている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・車両を扱う企業として、毎日の「アルコールチェック」はもちろんのこと、業務中の事故防止のため、始業時の機械・機器のチェックを励行している。			3						8.8													
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・雇用形態に関わらず、同一労働、同一賃金に基づく公正な待遇を行っている。					5.5				8.5		10.2 10.3											
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・従業員の家庭環境を把握した上での「柔軟な勤務体系」を認めると共に、時間外労働削減の取組みや、産休・育休制度により、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。			3		5.5				8.5 8.8		10.3											
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・国家資格取得に関する費用は全額会社負担、資格取得支援制度による社員への能力開発機会提供の他、ベテラン整備士によるOJT教育を行うことにより、人材育成を図っている。				4	5.5				8	9												
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・従業員の家庭環境の把握、個々人の要望に応じた柔軟な組織運営を通じて、従業員の心身の健康面に配慮すると共に、定期的な健康診断(検診費用は会社全額負担)により、社員の健康を維持・管理している。			3						8												17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・高齢者雇用を行っており、資格を活かして十分活躍できる環境を整備している。また、外国人研修生の受入実績もあり、多様な人材が活躍できる環境が整っている。				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3										16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・新しい生活様式に対応したWEBでの研修等については都度実施している。			3						8	9.1		11	12									
	20	【デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●												8	9.1		11	12								
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●						3	4					8	9				12							

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： アリーナ東熊本株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物は、専門業者による回収・リサイクルを行い適切に処理している。 ・車両塗装は、環境面に配慮した水性塗料を利用するなど、環境汚染予防に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・【予定】2023年12月より、簡易計算シートを用いて自社のエネルギー使用量を把握し、削減に取り組む。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・【予定】2023年12月より、簡易計算シートを用いて自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出抑制に取り組む。			2.4				7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・廃棄物を適切に管理、処理（保管場所、業者への確実な委託）することで、環境に悪影響を及ぼさないよう配慮している。						6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・お客様の要望に応じた中古車の適切な提案、高い品質の車両整備を行う事により、リユース、長寿命化に貢献している。 ・事務所では、裏紙の利用によるペーパーレスに取り組み、紙の使用量削減に取り組んでいる。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・社員に節水について声掛けを行い、車両の洗車の際にはこまめに水を止めるなど節水を意識して対応する他、水資源の保全のため、事務所内においても節水に取り組んでいる。			2.4			6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		・環境に配慮した軽自動車及びエコカーの販売を中心に行っている。 ・事務用品の購入時はグリーン購入を推進している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●					1	2			6.4						12.3		14	15			17
	30	【緑の保安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●														11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●			・海洋汚染防止のため、プラスチックの使用量削減やごみの分別に取り組んでいる他、お客様へのお飲み物の提供の際には「竹製ストロー」を利用している。												12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●												9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.17	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：アリーナ東熊本株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																							
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・定期点検や無料点検の案内等を行い、お客様に安心して車にお乗り頂ける環境を整備することにより、サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。			3.9							9			12.4											
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・福祉車両を取り扱うことにより、誰もが利用しやすい移動手段を提供している。 ・店舗では、バリアフリーの設備導入に加え、キッズスペースを完備し、子ども連れでも安心して利用できる店舗環境を整備している。										9.1	10	11.7							17					
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●										2.3 2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15	17		
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●															7				12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		・環境配慮型エコカーの販売により、温室効果ガス抑制に貢献している。 ・一定の質を保ちつつお客様の実情に応じた安価な中古車を提案、販売することにより、あらゆる人々に移動手段を提供している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●																								17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・積極的に地域のボランティア活動に参加している。 ・商工会の活動としての「地域の清掃活動」に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・営業所にハザードマップを掲示し、全社員が避難経路、避難場所を把握している。				4								11.5					13.1				16			
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		・社員が地域の消防団として活動している。また、会社においても地域防災活動の際には業務に優先して活動を行い、地域の防災に貢献している。	1.5			3	4												10.2	11.5		13.1		16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●		・水災時の車両からの脱出用ハンマー、災害時に蓄電池としても利用できる電気自動車等、災害に対応した商品を取り扱っている。											9						11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		・社内でSDGs勉強会を開催し、社会課題の解決について、社員への浸透を図っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●		・地元の学生の職場体験やインターンシップの受入を行い、職業の学びの場を提供している。																						17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●																									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●																									17

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。